

# のぞみ福井ニュースレター

## 2021年冬号/第73号

発行: (公益財団法人) がんの子どもを守る会福井支部

TEL・FAX 0776-22-5132

Email [nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp](mailto:nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp)

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

支部 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/gannokodomofukui>

2021年 令和3年、静かに穏やかに明けました。あけましておめでとうございます。福井は雪の中のお正月です。

2020年、世界中が想像もしなかった大変なことになって、日本中が毎日の生活に右往左往して、新型コロナウイルスの新たな変異種も出てきて再び、日本もロックダウンしそうな今日この頃です。そんな中でも病院で懸命に病気と闘っている子どもたち、ご家族がいます。コロナも含め病院、患者さんを支える、医療関係者のご苦労、感謝しかありません。ありがとうございます。

当会は、昨年休止期間がありました。現在は東京浅草橋のペアレンツハウス、本部事務所、亀戸ペアレンツハウス、大阪ペアレンツハウス、大阪事務所は通常に戻りましたが、支援活動は国の要請に合わせていただいております。それに伴い、全国21支部の活動も自粛状態が続いています。福井支部での病棟支援活動も当然、病院に行けない、病棟に入れない中、読み聞かせのお話タイム、きょうだい支援のあそぼうタイム、付き添いのご家族の休息の場のカフェタイムも休止状態が続いていました。病室から出られない、外出、外泊できない。付き添いのご家族も1人だけなど、疲弊する闘病中の患者家族のために何とかできないものか。「飛沫感染を防ぐ、マスクをする、手洗い消毒、密を避ける」を考慮しての活動はできる。どうしたらこのコロナ禍での活動ができるだろう。考えているところに、クリニックラウン協会さんがクラウンのWEB訪問活動を始められました。そうだ、タブレットを使い、病室とつないだら、読み聞かせなど交流ができる。。。と思い、活動のためにいただいている県からの助成金をタブレット購入に充ててもらえないか。大学病院のWIFIを使わせてもらえるか。ZOOMアプリも本部契約のものを使わせてもらえるか。と交渉し、すべて認めてもらえました。

明けない夜はない。新しい日常を受け入れ、前を向いてこれからも、感染に十分注意して、できることから始めようと思っています。

### ★初めてのWEB読み聞かせ



2020年11月11日(水) 福井大学医学部附属病院小児科病棟と、病棟外のカンファレンスルームをWIFIで結んで病棟内のHPSの荒木さんのご協力を得て、WEB読み聞かせ開始!! 初めての経験に読み聞かせメンバーもドキドキでしたが、なんとかできました。

### ★WEBクリスマス会



2020年12月23日(水) 先日の読み聞かせの経験をもとに、今度はWEB上でクリスマス会を開催しました。これはなーに? ゲーム。正解者にはプレゼント。(ここだけの話どちらあのボックスも当たりでした。。。) クリスマスの本、読み聞かせ。本部で募集してもらったクリスマスプレゼントも福井の子どもたちにもお届けできました。

事前にパネルシアターを動画にとったのですが、技術的に不慣れなおばさんたちには、ちょっと難しく流せなかったです。でも、画面越しの子どもたちの笑顔がうれしかったです。